



大津市公報

平成24年6月1日
号外(第30号)

発行所 大津市役所
発行人 大津市
毎月1日、15日(休日の場合は翌日)発行

目 次

133 平成23年度下半期の大津市の水道事業、下水道事業、ガス事業、病院事業及び介護老人保健施設事業の業務状況の公表について..... 1

告 示

大津市告示第133号

地方公営企業法(昭和27年法律第292号)第40条の2第1項の規定により、平成23年10月1日から平成24年3月31日までの大津市の水道事業、下水道事業、ガス事業、病院事業及び介護老人保健施設事業の業務の状況を次のとおり公表する。

平成24年6月1日

大津市長 越 直 美

第1 水道事業

1 事業の概況

総括事項

(業務状況)

平成23年度下半期の給水戸数は14万3,801戸(対前年同期比0.87%増)、給水量は、2,001万8,768³m(対前年同期比2.11%減)となっており、給水収益は27億5,686万円(対前年同期比2.89%減)となっています。

(建設・改良)

平成23年度は、平成20年3月に策定した「結の湖都・水道ビジョン」(大津市水道ビジョン・重点実行計画)の前期4年間(平成20~23年度)を検証し、後期計画(平成24~27年度)の見直しを行いました。この後期計画には、第1期大津市(水道事業)中期経営計画を加え、ビジョンの実効性を確保しながら健全経営の推進に努めていきます。

拡張事業は、ビジョンに掲げる施策を推進するため、平成27年度を目標年次とした第8次拡張変更事業を平成20年度から引き続き実施し、浄水場連絡管の整備や新瀬田浄水場の活性炭ろ過池増設工事等を行いました。また、浄水管理センター関連工事に着手し、平成26年4月からの運用を目指します。

改良事業については、健全管路の確保を図り、水の安定供給と漏水防止に努めるため、老朽铸铁管や鉛給水管の布設替工事を実施するとともに、第7次漏水防止計画を策定しました。

その他、24時間常駐体制のもと、修繕処理等を行いました。

(経理状況)

平成23年度下半期の収益総額は、前年同期と比較して1億2,705万円(3.88%)減少し、31億4,770万円となりました。一方、費用総額は3億8,821万円(12.74%)増加して34億3,567万円となりました。この結果、当期の収支は、差引き2億8,797万円の純損失となりました。

業務実績

区 分	単位	平成23年度 下 半 期	平成22年度 下 半 期	比 較 増 減	伸び率 (%)
期 末 給 水 戸 数	戸	143,801	142,560	1,241	0.87
期 間 給 水 量	m ³	20,018,768	20,451,269	432,501	2.11
一 日 平 均 給 水 量	m ³	109,392	112,370	2,978	2.65
給 水 収 益	円	2,756,855,331	2,838,847,671	81,992,340	2.89
受 託 工 事 収 益	円	10,982,760	10,839,360	143,400	1.32

そ の 他 収 益	円	379,863,656	425,066,891	45,203,235	10.63
純 収 益	円	3,147,701,747	3,274,753,922	127,052,175	3.88
総 費 用	円	3,435,668,442	3,047,461,836	388,206,606	12.74

文中の金額は、万円単位で表示し、単位未満を四捨五入したため、計算が一致しない場合があります。

2 経理の状況

損益計算書

ア 下期

損 益 計 算 書

平成23年10月1日から平成24年3月31日まで

(単位：円)

収 益		費 用	
科 目	金 額	科 目	金 額
上水道事業収益	(2,749,211,029)	上水道事業費用	(2,982,502,288)
給水収益	2,753,643,629	浄水費	566,018,542
その他営業収益	2,170,400	配水費	266,124,232
繰入金	6,603,000	漏水対策費	56,292,429
簡易水道事業収益	(9,988,298)	給水費	216,155,842
給水収益	3,211,702	業務費	189,979,650
繰入金	13,200,000	総係費	276,259,426
受託工事収益	(10,982,760)	減価償却費	1,144,496,244
受託工事収益	10,982,760	資産減耗費	267,175,923
営業外収益	(381,431,989)	簡易水道事業費用	(21,058,087)
受取利息	1,281,155	維持管理費	10,903,241
雑収益	106,175,565	減価償却費	9,598,978
繰入金	54,392,269	資産減耗費	555,868
加入金	105,760,000	受託工事費用	(28,008,848)
補助金	13,823,000	受託工事費	28,008,848
修繕引当金戻入益	100,000,000	営業外費用	(265,293,851)
特別利益	(16,064,267)	支払利息及び企業債取扱諸費	245,103,548
固定資産売却益	64,267	繰延勘定償却	953,250
過年度損益修正益	16,000,000	雑支出	19,237,053
		特別損失	(138,805,368)
		固定資産売却損	55,143
		過年度損益修正損	138,750,225
		当期純損失	(287,966,695)
計	3,147,701,747	計	3,147,701,747

イ 通期

損 益 計 算 書

平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

(単位：円)

収 益		費 用	
科 目	金 額	科 目	金 額
上水道事業収益	(5,653,994,508)	上水道事業費用	(5,155,887,508)
給水収益	5,649,799,508	浄水費	932,533,320
その他営業収益	4,195,000	配水費	419,321,532
簡易水道事業収益	(8,522,076)	漏水対策費	98,510,539
給水収益	8,522,076	給水費	374,872,526

受託工事収益	(21,422,880)	業 務 費	346,382,337
受託工事収益	21,422,880	総 係 費	402,530,087
営業外収益	(594,511,444)	減 価 償 却 費	2,309,492,244
受取利息	1,764,167	資 産 減 耗 費	272,244,923
雑 収 益	204,630,341	簡 易 水 道 事 業 費 用	(38,865,475)
繰 入 金	63,013,936	維 持 管 理 費	19,500,629
加 入 金	211,280,000	減 価 償 却 費	18,808,978
補 助 金	13,823,000	資 産 減 耗 費	555,868
修繕引当金戻入益	100,000,000	受 託 工 事 費 用	(53,228,136)
特 別 利 益	(24,064,267)	受 託 工 事 費	53,228,136
固定資産売却益	64,267	営 業 外 費 用	(537,830,116)
過年度損益修正益	24,000,000	支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	504,675,262
		繰 延 勘 定 償 却	1,895,250
		雑 支 出	31,259,604
		特 別 損 失	(138,805,368)
		固 定 資 産 売 却 損	55,143
		過年度損益修正損	138,750,225
		当 期 純 利 益	(377,898,572)
計	6,302,515,175	計	6,302,515,175

貸借対照表

貸 借 対 照 表

平成24年3月31日現在

(単位：円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
固 定 資 産	[62,393,818,779]	固 定 負 債	[448,116,993]
有 形 固 定 資 産	(62,319,008,806)	修 繕 引 当 金	443,724,342
土 地	4,194,637,316	企 業 債	4,392,651
建 物	3,162,577,392	流 動 負 債	[1,724,358,513]
構 築 物	76,929,733,625	未 払 金	1,198,178,054
機 械 及 び 装 置	16,914,259,695	未 払 費 用	8,704,393
車 両 運 搬 具	73,671,007	前 受 金	471,726,490
工 具 器 具 及 び 備 品	295,892,950	そ の 他 流 動 負 債	45,749,576
減 価 償 却 累 計 額	39,893,895,889	資 本 金	[31,120,729,052]
建 設 仮 勘 定	642,132,710	自 己 資 本 金	10,091,562,240
無 形 固 定 資 産	(69,209,973)	借 入 資 本 金	21,029,166,812
庁 舎 使 用 権	49,981,893	剰 余 金	[31,990,493,810]
電 話 加 入 権	5,807,699	資 本 剰 余 金	(31,404,242,961)
施 設 利 用 権	13,180,471	利 益 剰 余 金	(586,250,849)
預 託 金	239,910	利 益 積 立 金	208,352,277
投 資	(5,600,000)	当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	377,898,572
そ の 他 投 資	5,600,000		
流 動 資 産	[2,889,879,589]		
現 金 ・ 預 金	2,108,872,270		
未 収 金	730,952,564		
貯 蔵 品	48,179,755		
そ の 他 流 動 資 産	1,875,000		
計	65,283,698,368	計	65,283,698,368

企業債及び一時借入金

企業債総額は、平成23年度末現在次のとおりです。

(単位:円)

借 入 先	企 業 債 未 償 還 残 高
財 務 省	8,410,520,405
地方公共団体金融機構	11,374,518,426
株式会社滋賀銀行	1,248,520,632
計	21,033,559,463

一時借入金は、平成23年度末現在ありません。

3 平成24年度予算の概要及び経営方針

予算の概要

平成24年度の収益的収入予定額は、64億1,814万円、同支出予定額は61億1,893万円です。

収入の主なものは、給水収益58億5,474万円(年間総給水量4,344万 m^3)、加入金2億1,775万円、受託工事収益5,984万円で、支出の主なものは、浄水費10億1,256万円、給水費4億6,110万円です。

一方、資本的収入予定額は、24億4,297万円、同支出予定額は59億8,149万円となっており、収入の主なものは、企業債20億5,500万円、支出の主なものは、建設改良費43億734万円です。

経営の方針

平成23年度に、大津市の水道事業の将来像とその実現のための基本方針をまとめた「結の湖都・水道ビジョン」(平成20年策定)の重点実行計画の前期4年間(平成20~23年度)を検証し、後期計画(平成24~27年度)の見直しを行いました。今後はこれを指針に施策の円滑な推進を図り、安全な水の安定した供給に努めていきます。

また、経営面については、生活様式の変化等により給水量の大幅な伸びを今後は期待できないため、効率的な業務執行と経費の節減を図り、健全経営の維持に努めます。

第2 下水道事業

1 事業の概況

総括事項

(業務状況)

下水道事業では、平成22年4月から地方公営企業法全部適用を行い、会計方式を官庁会計方式から、企業会計方式に移行し、経営内容の明確化と透明性の向上に努めました。統合2年目である平成23年度も、引き続き水道、ガス事業との組織統合を通じたスケールメリットを活かし、スリムな組織体制のもと事業の推進に努めました。

平成23年度下半期の調定件数は72万7,446件(対前年同期比1.57%増)、期間有収水量は、1,836万956 m^3 (対前年同期比0.89%減)となっており、また下水道使用料は33億8,106万円(対前年同期比1.30%減)となっています。

(建設・改良)

水環境の保全対策では、合流式下水道改善事業として、合流改善貯留管渠建設工事(大津工区)及び水処理の土木・建築工事を引き続き施工し、瀬田浦クリークの水質改善に向けてノンポイント汚濁負荷対策に関する基本設計などを実施しています。

地震対策事業として平成20年度に策定した「大津市下水道地震対策緊急整備計画」に基づき各施設の耐震化対策を図っています。

その他、下水道雨水基本計画に基づく洪水対策の推進、流域汚泥処理事業の推進、下水道普及率の向上を目指し未整備地区の汚水管渠整備などを行っています。

(経理状況)

平成23年度下半期の収益総額は、前年同期と比較して6,035万円(1.04%)増加し、58億7,738万円となりました。一方、費用総額は2億5,313万円(4.85%)減少して49億7,002万円となりました。この結果、当期の収支は、差引き9億736万円の純利益を計上しました。

業務実績

区 分	単位	平成23年度 下半期	平成22年度 下半期	比較増減	伸び率(%)
調 定 件 数	件	727,446	716,230	11,216	1.57
期 間 有 収 水 量	m ³	18,360,956	18,526,559	165,603	0.89
一 日 平 均 有 収 水 量	m ³	100,333	101,794	1,461	1.44
下 水 道 使 用 料	円	3,381,058,990	3,425,476,529	44,417,539	1.30
そ の 他 収 益	円	2,496,320,342	2,391,556,435	104,763,907	4.38
総 収 益	円	5,877,379,332	5,817,032,964	60,346,368	1.04
総 費 用	円	4,970,021,951	5,223,150,294	253,128,343	4.85

文中の金額は、万円単位で表示し、単位未満を四捨五入したため、計算が一致しない場合があります。

2 経理の状況

損益計算書

ア 下期

損 益 計 算 書

平成23年10月1日から平成24年3月31日まで

(単位：円)

収 益		費 用	
科 目	金 額	科 目	金 額
営 業 収 益	(3,623,414,554)	営 業 費 用	(4,091,686,916)
下 水 道 使 用 料	3,381,058,990	管 渠 費	133,195,271
雨 水 処 理 負 担 金	242,194,142	ポ ン プ 場 費	67,125,715
そ の 他 営 業 収 益	161,422	処 理 場 費	247,519,148
営 業 外 収 益	(1,674,653,965)	流 域 下 水 道 管 理 費	1,009,285,568
受 取 利 息 及 び 配 当 金	478,752	業 務 費	260,746,319
他 会 計 負 担 金	1,522,198,576	総 係 費	119,070,410
他 会 計 補 助 金	80,596,666	減 価 償 却 費	1,963,942,631
国 県 等 補 助 金	37,774,125	資 産 減 耗 費	84,491,589
雑 収 益	33,605,846	そ の 他 営 業 費 用	780,000
特 別 利 益	(579,310,813)	終 末 処 理 場 費	450,195,429
固 定 資 産 売 却 益	33,566,140	汚 泥 焼 却 施 設 管 理 運 営 費	250,373,132
過 年 度 損 益 修 正 益	545,744,673	営 業 外 費 用	(872,916,212)
		支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	855,654,528
		雑 支 出	17,261,684
		特 別 損 失	(5,418,823)
		過 年 度 損 益 修 正 損	1,687,004
		過 年 度 損 益 修 正 損	3,731,819
		当 期 純 利 益	(907,357,381)
計	5,877,379,332	計	5,877,379,332

イ 通期

損 益 計 算 書

平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

(単位：円)

収 益		費 用	
科 目	金 額	科 目	金 額
営 業 収 益	(7,204,160,074)	営 業 費 用	(7,111,601,901)
下 水 道 使 用 料	6,817,177,583	管 渠 費	180,423,900

雨水処理負担金	386,694,142	ポンプ場費	107,477,536
その他営業収益	288,349	処理場費	41,609,941
営業外収益	(2,863,229,435)	流域下水道管理費	1,542,860,011
受取利息及び配当金	911,901	業務費	324,414,780
他会計負担金	2,699,398,576	総係費	191,668,514
他会計補助金	80,596,666	減価償却費	3,935,926,631
国県等補助金	37,774,125	資産減耗費	84,491,589
雑収益	44,548,167	その他営業費用	2,160,438
特別利益	(830,695,959)	終末処理場費	450,195,429
固定資産売却益	33,566,140	汚泥焼却施設管理運営費	250,373,132
過年度損益修正益	797,129,819	営業外費用	(1,757,162,431)
		支払利息及び企業債取扱諸費	1,739,789,907
		雑支出	17,372,524
		特別損失	(5,418,823)
		固定資産売却損	1,687,004
		過年度損益修正損	3,731,819
		当期純利益	(2,023,902,313)
計	10,898,085,468	計	10,898,085,468

貸借対照表

貸借対照表

平成24年3月31日現在

(単位：円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
固定資産	[147,511,667,547]	固定負債	[772,549,225]
有形固定資産	(138,817,617,726)	企業債	705,721,225
土地	1,227,312,296	引当金	66,828,000
建築物	1,584,036,005	流動負債	[2,698,270,163]
構築物	128,738,239,538	未払金	2,599,878,964
機械及び装置	9,566,320,308	未払費用	83,169,332
車輛及び運搬具	5,318,890	その他流動負債	15,221,867
工具、器具及び備品	3,309,709	資本金	[80,006,300,678]
減価償却累計額	7,474,743,542	自己資本金	12,158,187,167
建設仮勘定	5,167,824,522	借入資本金	67,848,113,511
無形固定資産	(8,675,437,821)	剰余金	[69,868,146,630]
施設利用権	8,675,329,120	資本剰余金	(67,844,244,317)
地上権	89,251	利益剰余金	(2,023,902,313)
その他無形固定資産	19,450	当年度未処分利益剰余金	2,023,902,313
投資	(18,612,000)		
流動資産	[5,833,599,149]		
現金預金	5,203,300,540		
未収金	628,423,609		
その他流動資産	1,875,000		
計	153,345,266,696	計	153,345,266,696

企業債及び一時借入金

企業債総額は、平成23年度末現在次のとおりです。

(単位：円)

借 入 先	企 業 債 未 償 還 残 高
財 務 省	28,552,235,841

郵便貯金・簡易生命保険管理機構	5,234,186,354
地方公共団体金融機構	26,727,965,755
株式会社滋賀銀行	3,792,093,013
株式会社京都銀行	1,154,881,407
京都中央信用金庫	1,647,771,155
京都信用金庫	92,463,970
レーク大津農業協同組合	453,196,522
近畿労働金庫	846,540,722
滋賀県	52,499,997
計	68,553,834,736

一時借入金は、平成23年度末現在ありません。

3 平成24年度予算の概要及び経営方針

予算の概要

平成24年度の収益的収入予定額は、109億2,008万円、同支出予定額は104億6,210万円です。

収入の主なものは、下水道使用料71億2,840万円(年間総処理水量4,726万 m^3)で、支出の主なものは、流域下水道管理費17億4,448万円です。

一方、資本的収入予定額は、56億8,850万円、同支出予定額は100億1,682万円となっており、収入の主なものは、企業債27億9,830万円、支出の主なものは、建設改良費50億9,151万円です。

経営の方針

平成21年度から実施している「下水道事業経営計画」に基づく施策の円滑な推進を図り、琵琶湖をはじめとする公共用水域の水質保全に努め、安全かつ快適な生活の実現を目指し事業に取り組んでいきます。

また、経営面については、普及率と水洗化率が高い水準を維持する中で、使用者の節水傾向が定着してきたため、有収水量の今後の伸びは期待できません。今後は、企業会計移行と組織統合のメリットを活かしながら、効率的な業務執行と経費の節減を図り、健全経営の維持に努めます。

第3 ガス事業

1 事業の概況

総括事項

(業務状況)

平成23年度下半期の供給戸数は94,293戸(対前年同期比0.23%減)、販売量は9,577万 m^3 (対前年同期比6.87%減)となりました。また、ガス売上は88億4,798万円(対前年同期比12.53%増)、受注工事収益は1億5,483万円(対前年同期比32.52%増)となりました。

(建設・改良)

拡張事業については、供給区域内の未供給地区に対して導管網の整備を図りました。また、新たに、和邇、伊香立、上田上、田上東部、青山地区の供給区域変更許可を近畿経済産業局から取得しました。

改良事業については、都市ガスの長期安定供給を図るため、経年管の布設替え、耐震性ガス導管網の整備を引き続き行い、ガス漏れの予防保全、災害に強いガス設備の整備に努めています。

保安対策については、ガス設備安全点検及びガス機器の安全使用の周知、安全装置付機器への取替え促進を実施したほか、24時間常駐体制のもと、修繕処理等を行うとともに、ガス漏れ、火災発生時に緊急出動を行い、二次災害の防止に努めました。

(経理状況)

平成23年度下半期の収益総額は、前年同期と比較して10億8,215万円(13.5%)増加し、90億9,688万円となりました。一方、費用総額も10億9,249万円(14.93%)増加して84億946万円となりました。

この結果、当期の収支は、差引き6億8,742万円の純利益を計上しました。

業務実績

区 分	単位	平成23年度 下 半 期	平成22年度 下 半 期	比 較 増 減	伸 び 率 (%)
期 末 供 給 戸 数	戸	94,293	94,508	215	0.23
期 間 販 売 量	m ³	95,765,485	102,831,446	7,065,961	6.87
一 日 平 均 販 売 量	m ³	523,309	565,008	41,699	7.38
ガ ス 売 上	円	8,847,976,756	7,862,951,428	985,025,328	12.53
受 注 工 事 収 益	円	154,826,914	116,831,677	37,995,237	32.52
そ の 他 収 益	円	94,073,305	34,945,112	59,128,193	169.20
総 収 益	円	9,096,876,975	8,014,728,217	1,082,148,758	13.50
総 費 用	円	8,409,456,102	7,316,963,169	1,092,492,933	14.93

販売量は、45MJ / m³に換算したものです。

文中の金額は、万円単位で表示し、単位未満を四捨五入したため、計算が一致しない場合があります。

2 経理の状況

損益計算書

ア 下期

損 益 計 算 書

平成23年10月1日から平成24年3月31日まで

(単位：円)

収 益		費 用	
科 目	金 額	科 目	金 額
製 品 売 上	(8,847,976,756)	営 業 費 用	(8,173,530,458)
ガ ス 売 上	8,847,976,756	売 上 原 価	6,332,263,044
営 業 雑 収 益	(154,922,203)	供 給 販 売 費	1,565,350,167
受 注 工 事 収 益	154,826,914	一 般 管 理 費	275,917,247
そ の 他 営 業 雑 収 益	95,289	営 業 雑 費 用	(176,685,209)
営 業 外 収 益	(331,085,016)	受 注 工 事 費 用	176,685,209
受 取 利 息	18,293,789	営 業 外 費 用	(53,649,510)
雑 収 益	23,960,417	支 払 利 息	48,274,260
繰 入 金	17,014,810	繰 延 勘 定 償 却	953,250
修 繕 引 当 金 戻 入 益	271,816,000	雑 支 出	4,422,000
特 別 利 益	(237,107,000)	特 別 損 失	(5,590,925)
過 年 度 損 益 修 正 益	237,107,000	固 定 資 産 売 却 損	99,000
		過 年 度 損 益 修 正 損	5,491,925
		当 期 純 利 益	(687,420,873)
計	9,096,876,975	計	9,096,876,975

イ 通期

損 益 計 算 書

平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

(単位：円)

収 益		費 用	
科 目	金 額	科 目	金 額
製 品 売 上	(15,830,452,329)	営 業 費 用	(14,632,378,457)
ガ ス 売 上	15,830,452,329	売 上 原 価	11,356,209,263
営 業 雑 収 益	(248,274,030)	供 給 販 売 費	2,884,083,426
受 注 工 事 収 益	247,966,641	一 般 管 理 費	392,085,768

その他営業雑収益	307,389	営業雑費用	(272,245,027)
営業外収益	(376,289,715)	受注工事費用	272,245,027
受取利息	27,009,394	営業外費用	(107,635,288)
雑収益	60,449,511	支払利息	100,093,649
繰入金	17,014,810	繰延勘定償却	1,895,250
修繕引当金戻入益	271,816,000	雑支出	5,646,389
		特別損失	(5,590,925)
		固定資産売却損	99,000
		過年度損益修正損	5,491,925
		当期純利益	(1,437,166,377)
計	16,455,016,074	計	16,455,016,074

貸借対照表

貸借対照表

平成24年3月31日現在
(単位：円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
固 定 資 産	[12,194,357,032]	固 定 負 債	[6,195,700,715]
有 形 固 定 資 産	< 10,171,041,475 >	企 業 債	3,105,156,249
供 給 設 備	(41,165,690,371)	退 職 給 与 引 当 金	1,273,241,466
土 地	601,405,836	修 繕 引 当 金	1,817,303,000
建 物	1,165,523,349	流 動 負 債	[1,983,056,940]
構 築 物	133,044,481	買 掛 金	1,123,234,152
機 械 装 置	961,027,278	未 払 金	762,345,485
導 管	37,899,112,218	未 払 費 用	6,330,483
ガ ス メ ー タ ー	205,565,695	前 受 金	64,004,331
車 両 運 搬 具	57,200,039	預 り 金	23,392,489
工 具 器 具 及 び 備 品	142,811,475	そ の 他 流 動 負 債	3,750,000
供給設備減価償却累計額	(31,270,443,602)	資 本 金	[15,028,724,686]
業 務 設 備	(505,979,565)	自 己 資 本 金	15,028,724,686
土 地	129,914,228	剰 余 金	[3,426,037,256]
建 物	263,006,343	資 本 剰 余 金	< 36,400,738 >
構 築 物	89,193,947	工 事 負 担 金 積 立 金	23,206,192
車 両 運 搬 具	3,184,717	負 担 金	13,194,546
工 具 器 具 及 び 備 品	20,680,330	利 益 剰 余 金	< 3,389,636,518 >
業務設備減価償却累計額	(261,384,190)	減 債 積 立 金	402,470,141
建 設 仮 勘 定	(31,199,331)	原 価 変 動 調 整 積 立 金	950,000,000
無 形 固 定 資 産	< 890,756 >	災 害 対 策 積 立 金	600,000,000
電 話 加 入 権	711,976	当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	1,437,166,377
預 託 金	178,780		
投 資	< 2,022,424,801 >		
投 資 有 価 証 券	1,999,818,801		
そ の 他 投 資	22,606,000		
流 動 資 産	[14,439,162,565]		
現 金 ・ 預 金	10,717,182,834		
売 掛 金	1,565,306,887		
未 収 金	36,571,302		
現金・預金(大口預金)	2,000,000,000		
貯 蔵 品	116,351,542		
そ の 他 流 動 資 産	3,750,000		
計	26,633,519,597	計	26,633,519,597

企業債及び一時借入金

企業債総額は、平成23年度末現在次のとおりです。

(単位：円)

借 入 先	企 業 債 未 償 還 残 高
財 務 省	1,733,973,525
地方公共団体金融機構	1,371,182,724
計	3,105,156,249

一時借入金は、平成23年度末現在ありません。

3 平成24年度予算の概要及び経営方針

予算の概要

平成24年度の収益的収入予定額は179億8,904万円、同支出予定額は169億7,338万円です。

収入の主なものは、ガス売上174億6,595万円(年間総供給量1億8,638万 m^3)、受注工事収益2億2,898万円で、支出の主なものは、ガス購入費132億8,225万円、供給販売費29億2,096万円、受注工事費2億2,836万円です。

一方、資本的収入予定額は10億2,892万円、同支出予定額は29億2,058万円です。収入の主なものは、投資9億9,890万円、支出の主なものは建設改良費15億2,614万円です。

経営の方針

ガス事業については、市民の都市ガス需要に対応するため、供給区域内未供給地域へのガス供給を実施し、順次供給範囲の拡大を進めるとともに、都市ガスの安定供給を図るため、導管のループ化等、ガス導管網の整備を計画的に行っていきます。

また、保安対策として、経年管について、耐食、耐震性に優れた導管への布設替えを実施するとともに、需要家ガス設備安全点検等を引き続き実施し、供給段階、消費段階での事故の未然防止と保安の確保に努めていきます。

経営面については、東日本大震災以降のエネルギー施策の不透明感や、工場用のガス使用の落ち込み、他エネルギー事業者との競争の激化等、事業経営を取り巻く環境は、ますます厳しくなることが予想されますが、積極的な需要開発と、経営の効率化に努めていきます。

第4 病院事業

1 事業の概況

平成23年度下半期における患者数は、入院患者数77,489人、外来患者数118,991人(前年同期に比べ、入院患者数で1,290人(1.7%)増加、外来患者数で238人(0.2%)減少となり、当年度延患者数は、入院患者数156,122人(一日平均427人)、外来患者数237,835人(一日平均975人)となりました。

次に、当期における収支状況は、収入総額は60億2,907万円、支出総額は106億96万円となり、45億7,189万円の損失を生じました。このことは、固定資産の耐用年数を修正したことに伴い、減価償却費の過小計上分38億6,109万円を特別損失として計上したことによるものです。

上半期を加えた当年度の収支状況については、収入総額120億5,506万円、支出総額159億845万円で、38億5,339万円の純損失となりました。

2 経理の状況

損益計算書

損 益 計 算 書

平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

(単位:円)

期 別 科 目	上 半 期 平成23.4.1から 平成23.9.30まで	下 半 期 平成23.10.1から 平成24.3.31まで	計 平成23.4.1から 平成24.3.31まで	期 別 科 目	上 半 期 平成23.4.1から 平成23.9.30まで	下 半 期 平成23.10.1から 平成24.3.31まで	計 平成23.4.1から 平成24.3.31まで
[病院事業収益]	6,025,984,002	6,029,071,238	12,055,055,240	[病院事業費用]	5,307,483,298	10,600,965,060	15,908,448,358
(医業収益)	5,381,531,471	5,377,081,615	10,758,613,086	(医業費用)	4,914,235,170	6,154,667,996	11,068,903,166
入 院 収 益	3,837,106,389	3,803,605,425	7,640,711,814	給 与 費	2,816,106,567	3,235,495,955	6,051,602,522
外 来 収 益	1,256,141,181	1,264,533,556	2,520,674,737	材 料 費	850,442,105	1,291,309,302	2,141,751,407
そ の 他 医 業 収 益	288,283,901	308,942,634	597,226,535	経 費	878,865,692	1,094,019,427	1,972,885,119
(医業外収益)	643,276,631	651,989,623	1,295,266,254	減 価 償 却 費	356,286,000	510,818,526	867,104,526
看 護 専 門 学 校 収 益	16,849,835	22,000,479	38,850,314	資 産 減 耗 費	0	8,521,666	8,521,666
受 取 利 息 配 当 金	60,680	103,007	163,687	研 究 研 修 費	12,534,806	14,503,120	27,037,926
他 会 計 負 担 金	348,198,000	331,987,000	680,185,000	(医業外費用)	336,344,404	549,428,261	885,772,665
他 会 計 補 助 金	170,031,000	160,282,000	330,313,000	看 護 専 門 学 校 費	68,112,064	69,593,196	137,705,260
補 助 金	0	28,100,000	28,100,000	支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	190,802,200	191,022,287	381,824,487
託 児 所 収 益	1,763,438	3,271,971	5,035,409	託 児 所 費	6,443,261	11,398,603	17,841,864
訪 問 看 護 ス テ ー シ ョ ン 収 益	36,073,350	39,899,441	75,972,791	訪 問 看 護 ス テ ー シ ョ ン 費	26,084,333	33,198,603	59,282,936
そ の 他 医 業 外 収 益	70,300,328	66,345,725	136,646,053	繰 延 勘 定 償 却	43,608,000	43,878,366	87,486,366
(特別利益)	1,175,900	0	1,175,900	雑 損 失	1,294,546	103,120	1,397,666
固 定 資 産 売 却 益	0	0	0	雑 支 出	0	200,234,086	200,234,086
過 年 度 損 益 修 正 益	1,175,900	0	1,175,900	(特別損失)	56,903,724	3,896,868,803	3,953,772,527
そ の 他 特 別 利 益	0	0	0	固 定 資 産 売 却 損	0	0	0
				過 年 度 損 益 修 正 損	56,903,724	3,896,868,803	3,953,772,527
				[当期純利益]	718,500,704	4,571,893,822	3,853,393,118
計	6,025,984,002	6,029,071,238	12,055,055,240	計	6,025,984,002	6,029,071,238	12,055,055,240

貸借対照表

貸 借 対 照 表

平成24年 3月31日現在

(単位：円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
固 定 資 産	17,726,860,349	流 動 負 債	1,133,847,993
土 地	6,033,388,819	未 払 金	962,492,046
建 物	22,416,841,576	未 払 費 用	108,978,380
建物減価償却累計額	11,874,122,145	そ の 他 流 動 負 債	62,377,567
構 築 物	174,146,726	資 本 金	29,914,478,467
構築物減価償却累計額	78,789,783	自 己 資 本 金	13,918,991,234
器 械 備 品	3,986,162,549	借 入 資 本 金	15,995,487,233
器械備品減価償却累計額	2,937,408,440	剰 余 金	6,709,394,541
車 両 運 搬 具	4,517,850	資 本 剰 余 金	1,769,108,629
車両運搬具減価償却累計額	4,291,957	利 益 剰 余 金	8,478,503,170
建 設 仮 勘 定	0	当 期 末 利 益 金	3,853,393,118
その他有形固定資産	5,250,000		
電 話 加 入 権	1,165,154		
流 動 資 産	2,424,361,865		
現 金 ・ 預 金	481,803,635		
未 収 金	1,882,383,622		
貯 蔵 品	52,803,346		
そ の 他 流 動 資 産	7,371,262		
繰 延 勘 定	334,316,587		
控除対象外消費税額	317,653,836		
退 職 給 与 金	16,662,751		
計	20,485,538,801	計	20,485,538,801

3 平成24年度予算の概要及び事業の経営方針

平成24年度の収益的収入及び支出については、収入予定額が121億8,836万円、支出予定額が122億4,857万円であります。

収入の主なものは、入院収益75億9,335万円、外来収益26億4,380万円であります。

一方、支出の主なものは、職員給与費61億3,656万円、薬品等材料費22億6,211万円であります。

また、資本的収入及び支出については、収入予定額が14億9,905万円で、支出予定額は18億5,865万円であります。

収入の主なものは、企業債8億1,270万円、一般会計出資金6億8,634万円であります。一方、支出の主なものは企業債償還金10億4,578万円であります。

次に、業務量については、入院患者1日平均426人及び外来患者1日平均990人の診療を予定しております。

市民病院においては、次代に引き継ぐ市民とともにある病院の実現を目指して、大津市民病院経営計画を本年度からスタートさせ、「つねに良質で、清潔で、安全な医療を提供する」との理念の下に、スムーズな

患者の受入と市民目線から見た医療の質の確保を図るように努め、市民に選ばれる病院づくりを推進してまいります。

第5 介護老人保健施設事業

1 事業の概況

平成23年度下半期における短期入所を含む入所者数は17,169人で、通所者数は1,991人であり、当年度の短期入所を含む入所者数は34,464人(1日平均94.2人)、通所者数は4,083人(1日平均16.7人)となりました。

前年度と比べると、入所者数は下半期で115人の増加となり、年間では590人の増加となりました。

一方、通所者数は下半期で30人の減少となり、年間では93人の減少となりました。次に、当期における収支状況については、収入総額3億1,690万円、支出総額が7億2,247万円で4億557万円の損失となり、上半期を加えた当年度の収支状況は、収入総額6億2,457万円、支出総額10億248万円で3億7,790万円の純損失となりました。

なお、資金の不足の事業規模に対する比率を示す資金不足比率は0%以下で、資金不足は生じておりませんが、依然厳しい経営状況であります。

2 経理の状況

損益計算書

損 益 計 算 書

平成23年4月1日から平成24年3月31日まで
(単位：円)

収 入				支 出			
期 別 科 目	上 半 期 平成23.4.1から 平成23.9.30まで	下 半 期 平成23.10.1から 平成24.3.31まで	計 平成23.4.1から 平成24.3.31まで	期 別 科 目	上 半 期 平成23.4.1から 平成23.9.30まで	下 半 期 平成23.10.1から 平成24.3.31まで	計 平成23.4.1から 平成24.3.31まで
(施設運営事業収益)	(234,682,116)	(231,263,907)	(465,946,023)	(施設運営事業費用)	(258,134,096)	(353,167,821)	(611,301,917)
介 護 報 酬 収 益	205,555,404	201,554,473	407,109,877	給 与 費	186,916,049	222,827,679	409,743,728
施 設 利 用 料 収 益	28,288,601	28,904,125	57,192,726	材 料 費	18,403,550	30,883,946	49,287,496
その他施設運営事業収益	838,111	805,309	1,643,420	経 費	19,353,393	28,746,411	48,099,804
(施設運営事業外収益)	(72,990,184)	(85,643,408)	(158,633,592)	委 託 費	20,967,267	34,009,284	54,976,551
他 会 計 負 担 金	63,100,000	75,153,000	138,253,000	研 修 費	35,659	19,401	55,060
補 助 金	2,879,972	2,882,282	5,762,254	減 価 償 却 費	12,458,178	36,681,100	49,139,278
老人介護支援センター事業収益	6,053,345	6,068,743	12,122,088	(施設運営事業外費用)	(21,830,047)	(22,506,367)	(44,336,414)
その他施設運営事業外収益	951,241	1,532,473	2,483,714	支払利息及び企業債取扱諸費	15,052,095	14,679,730	29,731,825
受 取 利 息 配 当 金	5,626	6,910	12,536	老人介護支援センター事業費	6,777,952	7,826,637	14,604,589
				(特別損失)	(44,426)	(346,804,965)	(346,849,391)
				過 年 度 損 益 修 正 損	44,426	346,804,965	346,849,391
				[当期純利益]	[27,663,731]	[405,571,838]	[377,908,107]
計	307,672,300	316,907,315	624,579,615	計	307,672,300	316,907,315	624,579,615

貸借対照表

貸借対照表

平成24年3月31日現在

(単位：円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
固 定 資 産	(1,237,898,473)	固 定 負 債	(7,000,000)
土 地	643,950,000	退 職 給 与 引 当 金	0
建 物	1,342,825,550	修 繕 引 当 金	7,000,000
建物減価償却累計額	753,237,504	流 動 負 債	(97,147,077)
医療用器械備品	3,671,287	一 時 借 入 金	45,000,000
医療用器械備品減価償却累計額	3,487,722	未 払 金	16,312,907
車 両	8,614,346	未 払 費 用	35,671,780
車両減価償却累計額	8,183,628	そ の 他 流 動 負 債	162,390
その他器械備品	18,183,375	資 本 金	(1,683,708,080)
その他器械備品減価償却累計額	14,874,031	自 己 資 本 金	812,886,663
電 話 加 入 権	436,800	借 入 資 本 金	870,821,417
流 動 資 産	(104,686,329)	剰 余 金	(445,270,355)
現 金 ・ 預 金	30,969,311	資 本 剰 余 金	2,416,023
施設運営事業未収金	72,011,367	利 益 剰 余 金	447,686,378
施設運営事業外未収金	1,705,651	当 期 未 純 損 失	(377,908,107)
計	1,342,584,802	計	1,342,584,802

3 平成24年度予算の概要及び経営方針

平成24年度の収益的収入及び支出の予定額は、ともに6億2,608万円であります。

収入の主なものは、介護報酬収益4億1,479万円であり、支出の主なものは、給与費3億9,972万円であります。

また、資本的収入の予定額は、3,483万円で、主なものは一般会計からの繰入金であり、資本的支出の予定額は、5,224万円で、主なものは企業債元金償還金であります。

次に業務予定量については、短期入所者を含む入所者は年間33,945人、通所者は4,410人であります。

平成23年度は、通所者数は昨年度を下回りましたが、入所者数は過去最高となり収益は増加しました。しかし依然として厳しい経営状況であることに変わりはなく、今後も利用者の重度化による介護負担の増加、施設の経年劣化、職員の高齢化に伴う人件費の増加等、経営環境は一層厳しさを増します。

こうした状況の中、引き続き安全で安心な介護サービスの提供に努めるとともに、収入の確保と経費の節減など効率的な運営に努めてまいります。